

図書館だより

2006年10月2日発行 第3号
名寄市立大学・市立名寄短期大学
図書館運営・大学広報委員会
Eメール：library1@nayoro.ac.jp

認知症ブックフェア開催!

名寄市立大学看護セミナー
「認知症の人とともに生きる街づくり」
関連ブック・フェア

日時：2006年10月2日(月)～27日(金)
10:00～19:00

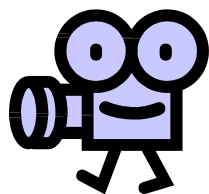
場所：名寄市立大学図書館本館 

10月14日(土)、15日(日)に開催される名寄市立大学・市立名寄短期大学看護セミナー「認知症の人とともに生きる街づくり」にちなんで、図書館で所蔵している「認知症」に関する資料の展示を開催いたします。認知症に関する本、雑誌、VHSなど病気の解明だけでなく、闘病について、家族、地域でどう支えていくかのヒントにもなるかと思われます。

高齢社会に生きる私たちには身近な問題です。是非、ご来館ください。お待ちしております。

* 看護セミナーに関しては、看護学科、播本、舟根先生までお問い合わせください。

ちょっとしたすきま時間、図書館でビデオを見るのはいかが？



秋です。

図書館本館にAV(視聴覚)ブースがあるのを知っていますか？

読書の秋、芸術の秋、食欲の秋、

人恋しくなる(?)秋……

秋の夜長は図書館で過ごそう!!

こんな本あるよ……。

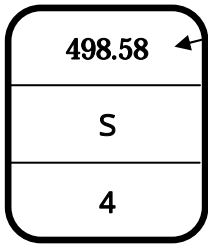
夏期休業が終わり、後期授業が始まりました。でも、早くも「な～んか、人間関係疲れちゃったのよね～」という方、いませんか？そんな時に、気軽に読んでみてください。

- ・ 上大岡トメ著『キッパリ! たった5分間で自分を変える方法』幻冬舎
 - ・ 斎藤茂太著『「つらい気持ち」が消える本』新講社
 - ・ 岩月謙司著『無神経な人に傷つけられない88の方法「心の感度」の高い人ほど人間関係に悩む』大和書房
 - ・ 平木典子著『言いたいことがきちんと伝わる50のレッスン 話し上手になれる本』大和出版
 - ・ デビッド・シーベリー著、加藤諦三訳『自分が好きになる生き方 自分で自分を大切に』三笠書房
 - ・ 斉藤弘子著『器用に生きられない人たち「心の病」克服レシビ』中央公論新社
 - ・ 秋庭道博著『あなたを癒す85の言葉』三省堂 など。
- まだまだ、たくさんあるよ。探しに来てね!(全て本館)

～ 図書館まめ知識 ～

知っていますか？図書館の表ワザ・裏ワザのイロイロ……。図書館を利用する際に、覚えていると役立つことをご紹介します。

<分類番号について> 本の内容を表している。書架上の位置を決定する第一要素。背ラベルに記載。



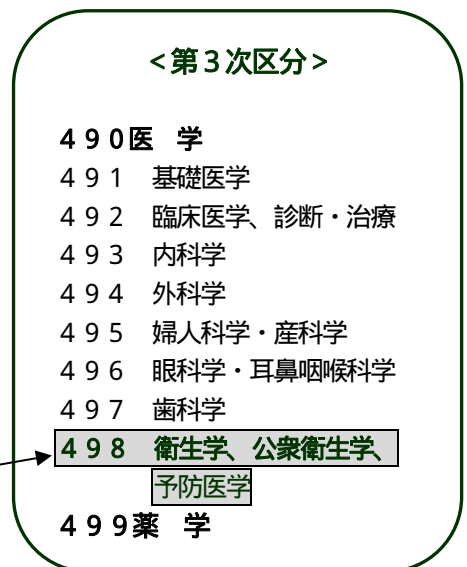
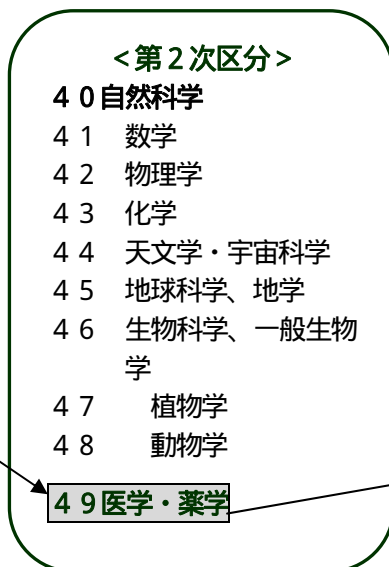
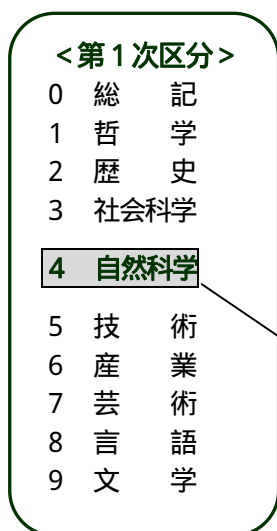
分類番号：本館は、NDC（日本十進分類法）に則って分類をしています。



NDC（日本十進分類法）とは？（Nippon Decimal Classification）

日本の図書館における一般的な本の分類法で、本の内容によって0から9までの数字を使用して10区分しながら展開していきます。どの図書館でも同じようにグループ分けすることができ、整理や利用がしやすいようになっています。それぞれ細区分していくことで、多様な事柄をあらわしています。これにより、同じ内容の本が一箇所に集めることができます。第1次区分・第2次区分・第3次区分・細目表とあり、左上の“498.58（治療栄養学・病態栄養学）”は下図の第3次区分をさらに細かく分類したものとなります。

さて、これは何の本でしょう？



ただし、当館は看護図書の場合NDC492.9（看護学、各科看護法、看護師試験）の部分を日本看護協会による看護図書分類表にしたがって分類しています。その場合は頭にNがついて別分類になっております。

NDC分類表は、図書館内に掲示してありますので参考にして下さい。もっと詳しく知りたい方は、図書館員までお尋ねください。

<DVD 案内> VHS・CD も貸出しOK（「館内」シールの貼っていないもの）、7泊8日です。

- 『フィラデルフィア』——▶エイズによる不当解雇を真正面から取り扱った作品。トム・ハンクスが13キロ痩せてエイズ患者役に挑戦し、アカデミー賞主演男優賞、ベルリン映画祭男優賞受賞。
- 『エリン・プロコピッチ』——▶大企業の環境汚染を暴き、史上最高の和解金350億円を勝ち取った実話に基づいた映画。エリン・プロコピッチ本人もチョイ役で出演。さあ、どこにいる？
- 『コクーン』——▶SFファンタジー。古い、家族の絆、永遠の命とはなど普遍的なテーマを取り上げており、全世界で大反響、大絶賛された。ドン・アメチーがアカデミー助演男優賞を受賞。他にも名だたる名優がズラリ。
- 『ボウリング・フォー・コロンバイン』——▶アメリカが抱える銃問題の真相とは？トレンチコートマフィアと名乗る2人の少年がコロンバイン高校で起こした「銃乱射事件」の真相にせまる。世界で22冠に輝いた。
- 『ボーイズ・ドント・クライ』——▶性同一性障害がテーマ。実際にあった「ブランドン・ティーナ事件」がモデル。ヒラリー・スワンクが「男」を演じてアカデミー、ゴールデングローブの主演女優賞をダブル受賞。
- 『クレイマー、クレイマー』——▶自立に目覚めた妻が家出し、仕事人間だった夫は慣れない家事に四苦八苦。やがて父子の間に深い絆が結ばれた。しかし…。現代社会が抱える家族の問題を捉えた作品。数々の賞を総ナメ。
- 『生命の科学』シリーズ、『驚異の小宇宙 人体』シリーズ、スタジオジブリ作品などもありますよ。
- 『マイ・フェア・レディ』、『インデペンデンスデイ』、『ワーキング・ガール』、『サウンド・オブ・ミュージック』など英語シナリオの本もあります。映画と突き合わせて読んで、是非、英会話の実力UPに役立ててください。